

笑顔に

市では、市民の皆さんからの寄付や企業の得意分野などを生かしたまちづくりを進めています。このページでは、そうした札幌ならではの取り組みを紹介します。

このページに関する問い合わせは市民活動促進担当☎211-2964

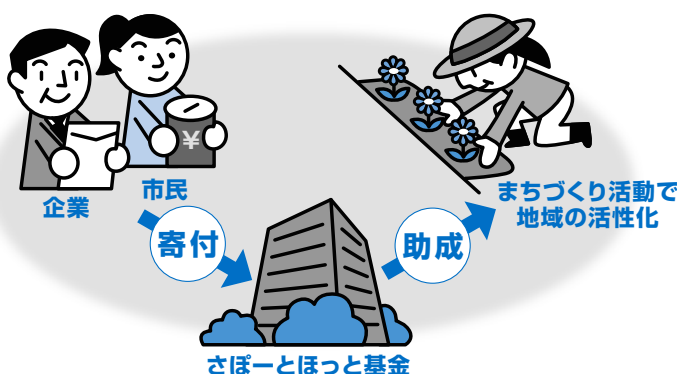
市民
企業

札幌のまちづくりを応援する寄付の仕組み

さぼーとほっと基金

制度発足からの寄付額の合計が
5億円を突破

市では、皆さんからの寄付を、まちづくり活動に生かす「さぼーとほっと基金」を設置しています。集まったお金を町内会・ボランティア団体などが行う活動に助成することで、さらに住みよいまちをつくる制度です。



特徴

- 1 思いにかなう寄付先が選べます
福祉や子育てなど、応援したい活動団体や分野、テーマを指定した寄付ができます。
- 2 税の負担が軽減されます
個人であれば所得税と住民税が、法人であれば法人税が軽減されます。
- 3 基金に名前を付けられます
一定額以上の金額を寄付すると、名前などを冠した基金を設置できます。

寄付の仕方は
二通り

市役所へ持参する
市役所13階市民活動促進担当へ、
直接お金を持参する

銀行で納める
寄付する分野などを決めたら、市民活動促進担当へ電話またはホームページ
で申出書を入手⇒必要事項を記入して送る⇒納付書が届く⇒銀行で振り込む

助成した活動の一部を紹介します！（平成25年度は101団体に助成）

みちのく会【助成額81万円】

被災者の思いを伝えこれからの防災に生かす



会長
ほんま きこ
本間 紀伊子さん

東日本大震災により市内へ避難してきた方々の思いを後世に残すため、当時の体験などをまとめた手記を発刊しました。テレビや新聞などでは伝えきれない震災の体験、避難生活の現状を知っていただき、今後の災害対策に役立ててほしいですね。



北海道科学活動ネットワーク【助成額30万円】

子どもたちが科学の楽しさを学ぶ場を提供

科学の不思議や面白さを知ってもらうため、身近な材料を使った実験会を開催しています。毎回100人以上の親子でにぎわい、楽しかったという声をたくさんもらっています。こうした言葉



を励みに、子どもの好奇心を育む活動を続けていきます。



事務局長
ふじむら かずひろ
藤村 和廣さん

開催期間

1/9(金)～
2/28(土)

お店で使ったお金の一部が寄付される

買って食べてさっぽろスマイルプロジェクト

期間中、市内各所で販売される参加企業の商品を購入したり、お店で食べたりすると、売り上げの一部が寄付されます。

参加方法

パンフレットを見ながら、該当商品を買ったり、食事をしたりするだけ。



パンフレットは
1月上旬から
区役所などで
配布

◀130以上の
販売店や飲食
店が参加します

詳細はホームページでご覧になれます

買って食べて札幌

検索

ご存じですか？ 寄付つき商品

商品やサービスの売り上げの一部が、環境保全や芸術振興などに寄付される仕組みです。

〈商品の一例〉



◀きのとやの手づくりクッキー「南郷通り」。売上額の1%がまちづくりに活用されています